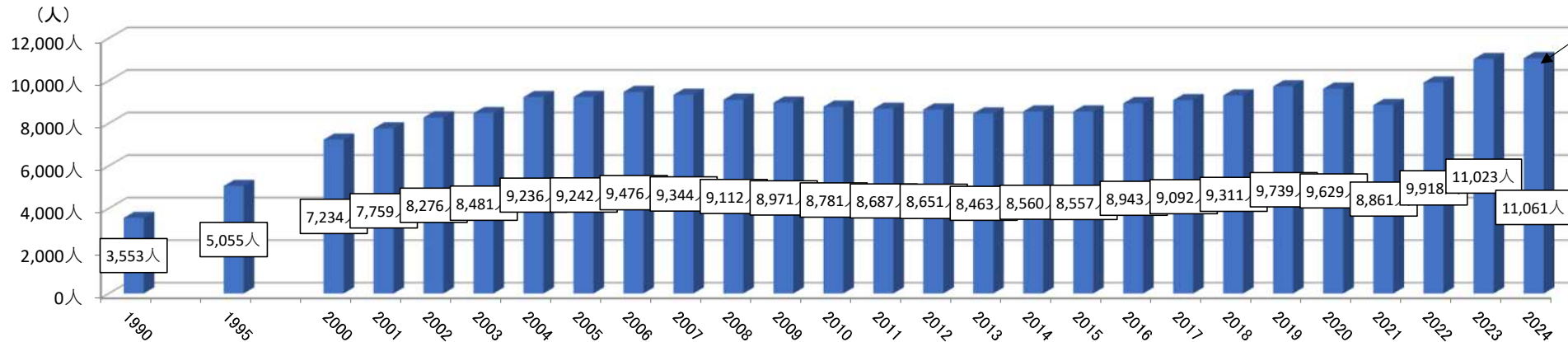


1 外国人市民数の推移

(各年12月31日現在、2024年は1月末現在)

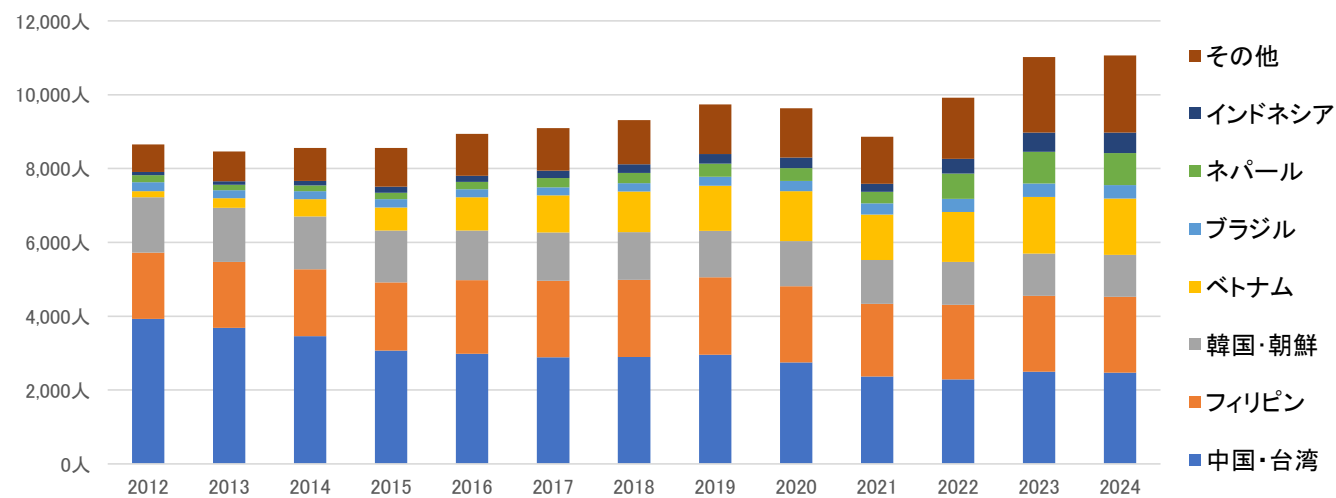
外国人住民比率 2.76%



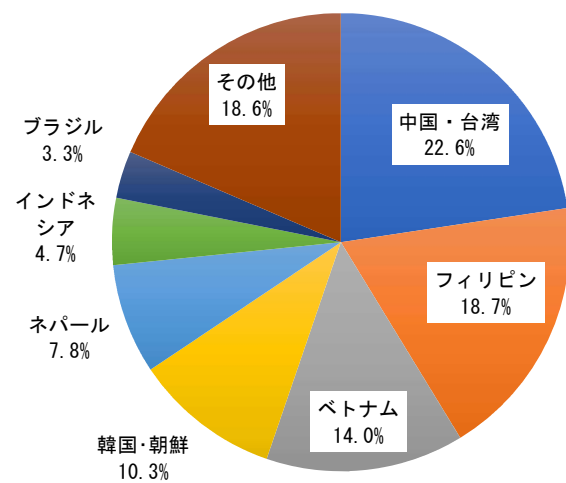
・近年、増加傾向で推移していたところ、新型コロナウイルス感染症の影響により、減少に転じていたが、「水際対策」が緩和された2022年に急激に増加し、過去最多に。
 ・2023年も増加が続き、10,000人を突破
 ・いわゆる「コロナ禍」以前に引き続き、今後も外国人住民の更なる増加が見込まれる状況。

2 国籍・地域別

(各年12月31日現在、2024年は1月末現在)



【2024年1月末現在の比率】

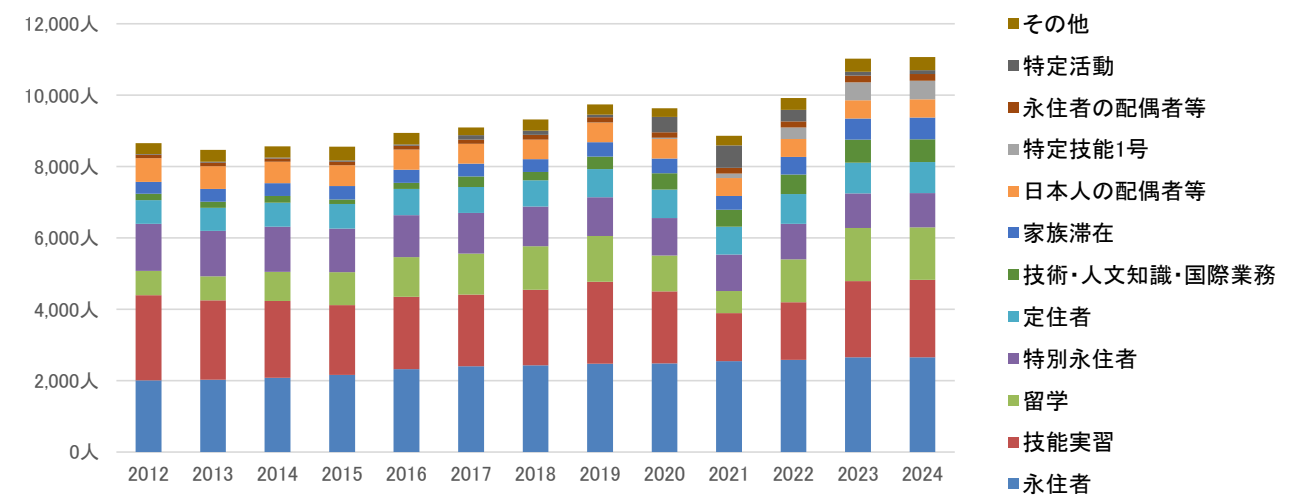


| 国・地域 | 住民数 |
|--------|--------|
| 中国・台湾 | 2,466 |
| フィリピン | 2,056 |
| ベトナム | 1,524 |
| 韓国・朝鮮 | 1,139 |
| ネパール | 869 |
| インドネシア | 556 |
| ブラジル | 366 |
| その他 | 2,085 |
| 合計 | 11,061 |

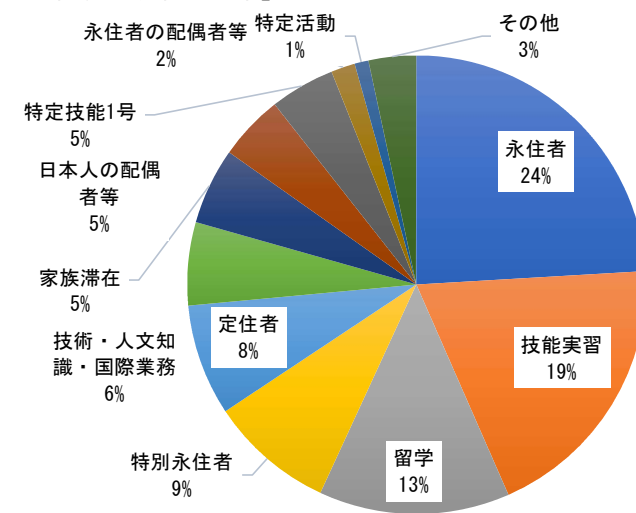
・中国・台湾は2000年代中頃から減少傾向にある。
 ・ベトナムは近年増加傾向にあり、韓国・朝鮮を抜いて第3位に
 ・ネパールも増加傾向にあり、第5位に

3 在留資格別

(各年12月31日現在、2024年は1月末現在)



【2024年1月末現在の比率】



| 在留資格 | 住民数 |
|--------------|--------|
| 永住者 | 2,654 |
| 技能実習 | 2,165 |
| 留学 | 1,472 |
| 特別永住者 | 966 |
| 定住者 | 867 |
| 技術・人文知識・国際業務 | 635 |
| 家族滞在 | 608 |
| 日本人の配偶者等 | 510 |
| 特定技能1号 | 522 |
| 永住者の配偶者等 | 189 |
| 特定活動 | 105 |
| その他 | 368 |
| 合計 | 11,061 |

・新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年から「技能実習」、「留学」が減少
 ・また、「特定活動」はコロナ禍において、留学期間終了後、帰国が困難な外国人に対応するため、申請により、「特定活動」が付与されていたため、一時的に増加
 ・「永住者」、「定住者」などは増加傾向にある。